

声よ！届け！

～運営参加の促進できていますか？～

組合員の役割

組合員には3つの役割がある。組合員が加入時にお金を出し合う「出資」、生協のモノ・サービスを使う「利用」、そして、組合員の想いを生協に伝える「運営」の3つである。

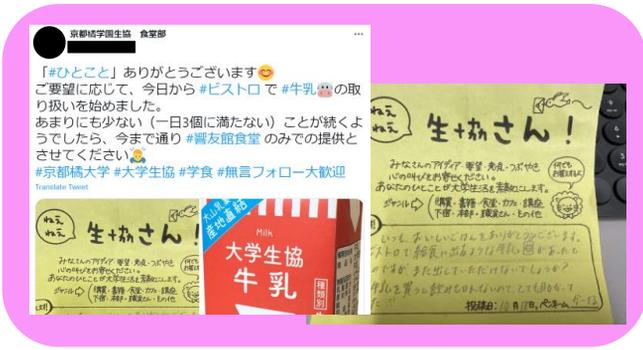
運営参加とひとことカード

組合員の想いを生協に伝えることを「運営参加」といい、そのための手段の一つに「ひとことカード」がある。

関西北陸ブロックのひとことカードの事例をまとめたので、学生委員会での活動の参考にしてみてください！



春のセミナー2022 企画①より



01 京都橘学園生協 『ひとことカード』

ひとことカードの周知・発信

京都橘学園生協では、ひとことカードに寄せられた要望に回答し、Twitterを用いて発信していた。そこで寄せられたユーモアがある要望を運営に活かしていた。組合員の声を大切にすることで、持続的な声の集約につなげることができ、組合員が大学生協の運営に携わる実感を持つことができるきっかけを作ることでもできていた。

02 大阪教育大学生協 『クリスマス企画』

季節のイベントと合わせた運営参加

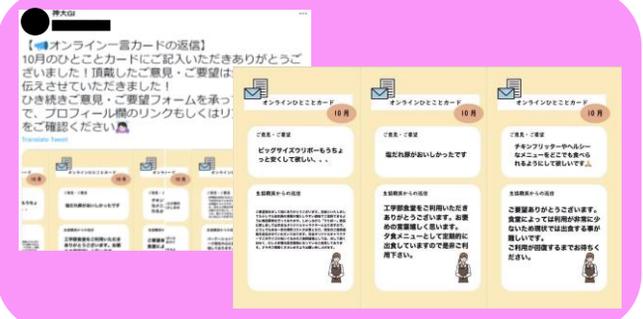
大阪教育大学生協では、クリスマスの時期に合わせて、ひとことカードに願いを書いてもらい、プレゼントを渡すという内容の企画を行っていた。SNSで、ひとことカードを書く参考になるように内容の例を投稿し、参加したくなるようなかわいいイラストのポスターを発信していた。約2週間で140枚のひとことカードが集まり、店舗横の廊下がひとことカードで埋め尽くされたようだ。(画像参照)



03 神戸大学生協 『オンラインひとことカード』

コロナ禍に合わせた運営参加のカタチ

神戸大学生協では、コロナ禍での運営参加を進めるため、オンラインでひとことカードを集めていた。集まった組合員のひとことを学生委員が職員と協力しながら、投稿を行っていた。その中で、組合員が見たくなるようにポップにまとめていたり、Instagramのストーリー機能も活用していた。

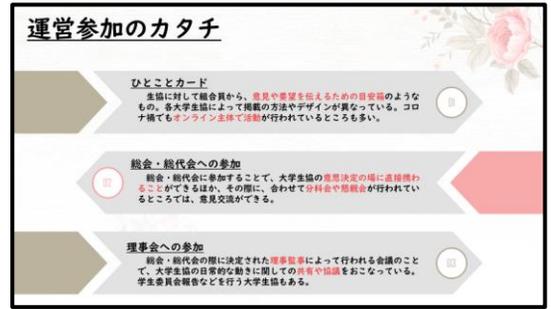


+A 様々なカタチの 運営参加

運営参加はひとことカードだけではない！

組合員の声を届ける運営参加は、ひとことカードだけではなく、「**総会・総代会への参加**」や「**理事会への参加**」なども含まれる。

それ以外にも、**食堂を活用した運営参加**や、コロナ禍によって**SNSによる活動**が活発化したこともあり、それらを使った運営参加など、**多岐にわたるカタチ**がある。

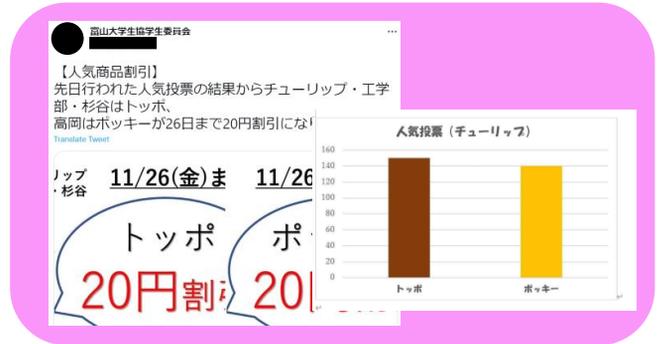


+1 富山大学生協 『人気投票 and 人気商品割引』

組合員のニーズに合わせた割引

富山大学生協では、**ポッキーブリッツの日**に合わせて『**人気投票**』を行い、その結果に応じて『**人気商品割引**』を行った。組合員の嗜好を調査し、**組合員に商品をより手に取ってもらえるよう**、割引を行っていた。

SNSでの発信では、**投票の様子の写真**や、**投票結果のグラフ**などを合わせて投稿していた。



+2 龍谷大学生協 (深草) 『スイーツ総選挙』

食べたいメニューを食堂に！

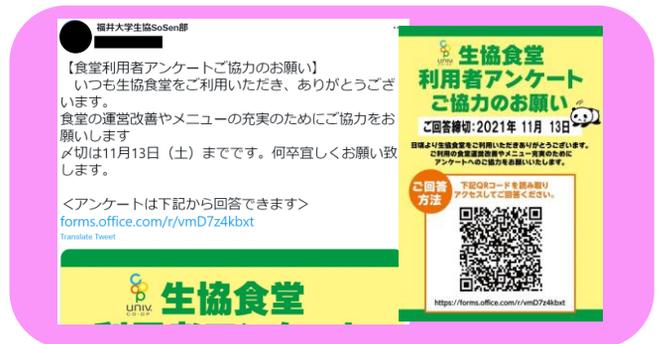
龍谷大学生協 (深草キャンパス) では、生協店舗で食べたいスイーツを5種類から投票してもらい、**見事グランプリ、準グランプリを獲得した2種類の商品を生協店舗で販売した**。映えるようなスイーツで投票による**運営参加**や**生協利用**、**生協認知につながるきっかけ**となる企画だった。総投票数は466票と**たくさん**の声を聴くことができた。

+3 全国大学生協連 『生協食堂利用者アンケート』

利用者目線の声を聴く

全国大学生協連では、全国の大学生協に対して、生協食堂の利用者を対象に、『**生協食堂利用者アンケート**』を行っていた。アンケートは**食堂運営の改善**や、**メニューの充実化**を図る目的で行われていた。**食堂の利用者の持っている考えや想い**を取り入れることのできるアンケートになっていた。

関西北陸ブロックの会員生協でも、**学生委員と職員が協力し**、**SNSでの発信**を行っていた。



これを参考にさまざまな「**運営参加**」につながる企画をぜひやってみてね！



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [伊東 稜祐]
 Itoh.Ryosuke@univ.coop

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。